

東海大学 がん看護・緩和ケア研究会

5月の事例

働きながら自分なりに情報をあつめて、最高の病院で最先端の医療を受けてきたはずなのに、がんの治療は限界に至る。

患者も家族も、死に近いことを直視させられ、混乱しながらも、在宅療養に向けて、気持ちを一つにしようとしている。

骨転移痛は強く、緩和ケア科の併診によっても徐々に動けなくなっていく。

病みの軌跡モデルに基づき、患者と家族に対するベストな介入を検討します。

- 開催日時：2015年5月23日(土)13:00-16:00
 - 場所：東海大学伊勢原キャンパス3号館1階会議室A-D
 - アクセス：小田急線『伊勢原駅』下車
徒歩20分またはバス10分(東海大学病院下車)
 - お問い合わせ：rocky36jp@gmail.com 内4256 庄村宛
 - 参加申し込み不要 資料代200円をご準備下さい。
- ◎HPアドレス：<http://gankango.ihs.u-tokai.ac.jp/>